

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	小児看護学援助論Ⅱ		必修/選択の別	必須	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	竹内 美和	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
検査、処置を受ける子どもと家族に対する看護について知識、技術、態度について学びを深める。 障害のある子どもと家族について理解し、また子どもと虐待の看護について、学びを深める						
《成績評価の方法と基準》						
小テスト・課題提出状況ならびに内容・演習参加態度・筆記試験・技術試験で総合的に評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
専門分野Ⅱ 小児看護学概論 小児臨床看護総論 ナーシンググラフィカ 小児看護学 小児の発達と看護						
《授業外における学習方法》						
講義前に事前課題を提出する。また講義後は少テスト、ミニレポートを行い、授業内容の予習・復習をする						
《履修に当たっての留意点》						
#REF!						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	子どもにとっての検査・処置について学びを深める	テキスト PPT配布資料	テキストでの予習・復習	
		各コマに おける 授業予定	検査・処置を受ける子どもの心理的側面について 看護の実際			
第 2 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	小児の発達上の特徴について知り、適切な薬物動態や、薬液量の決定について学びを深める	テキスト PPT配布資料 DVD	テキストでの予習・復習	
		各コマに おける 授業予定	薬物動態、及び与薬方法と看護(経口与薬、坐薬、注射など)			
第 3 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	小児の輸液の特徴について知り、輸液管理に必要な基礎的知識について学びを深める	テキスト PPT配布資料 DVD	テキストでの予習・復習	
		各コマに おける 授業予定	輸液、経中心静脈持続点滴、抑制、			
第 4 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	検体採取に必要な基礎的知識について学ぶ	テキスト PPT配布資料 DVD	テキストでの予習・復習	
		各コマに おける 授業予定	検体採取、静脈採血など			
第 5 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	重篤な疾患の診断時に必要な基礎的知識、看護ケアについて学びを深める	テキスト PPT配布資料 DVD	テキストでの予習・復習	
		各コマに おける 授業予定	骨髄穿刺、腰椎穿刺			

